



掛合中だより

令和6年度 11月号
雲南市立掛合中学校
2024. 11. 20 発行
文責 難波 順子



学校教育目標

ふるさとを愛し 自他を大切にしながら たくましく未来を切り拓く生徒の育成

<https://shimane-school.net/unnan/kakeya-chu/>

「体験・対話」から深い学びを

中国の言葉で有名な「百聞は一見に如かず」(百回話を聞くことは、一回目で見ることには及ばない。自分の目で見た方が確かである。)、英語にも「Experience is the best teacher」(経験は最良の先生である。))とあるように、自分で見ること、経験することはただ聞いた知識よりも深く自分の中に入ってきます。それが自発的で主体的なものであればあるほど、それは自分の中に刻み込まれ、そのような経験を重ねていくことは、強さや思慮深さ=優しさを育むことに繋がっていきます。

様々な学びの場を提供していただいた皆様に、深く感謝申し上げます。

福祉の学習 ～高齢者の方について学ぶ・好老センター訪問～ 1年生

1年生は総合的な学習の時間に福祉に関する学習を行っています。

9月4日(水)は、市社会福祉協議会掛合支所の田中さんにお世話いただき、高齢者の方についての講義と、装具をつけ、字を書いたり豆を箸でつかんだり高齢者の方の身になって考えられるような体験もさせていただきました。



10月3日(木)には、掛合の好老センターを訪問し、お年寄りの方とゲームや歌、そしてダンスも披露しました。その後はお話をする時間や、ダンスのアンコールもいただくなど、充実した時間を過ごすことができました。

毎年のように生徒達を受け入れていただき、交流をさせていただいています。



家庭科 保育実習 3年生

10月8日(金)家庭科の授業の一環として、お隣の「かけや夢の子園」で今年も幼児の発達や関わり方について、実習をとおして学びました。子どもたちの



パワーに驚かされながらも、優しく接する姿が多くありました。幼少期の生徒たちを知っておられる所長さんが、3年生の成長について感慨深くお話をされていました。巡り廻る繋がりを感しました。

対話のある授業

本校の教員も、工夫しながら「体験・対話」を取り入れた授業を行っています。写真は社会(左)と数学(下)です。社会では、教師



による教え込みの授業に偏らず、「なぜ」「どのように」という問いを立て、考えを発表する活動を多く取り入れています。数学では、個別に課題に取り組んだり、解法をめぐり、生徒が先生となり説明したりするなど、主体的に取る姿が多く見られます。生徒×生徒=深い学びに。



命の重さを学ぶ 1年生

10月25日(金)今年も島根県助産師会バースデープロジェクト



による「命の楽習」を1年生が受講しました。命の誕生についての貴重なお話や妊婦体験に加え今年も、掛合小学校の正木先生がご自分の赤ちゃんをこの学習のために連れてきていただき皆興味津々で赤ちゃんの周りに集まっていました。以下、生徒の感想です。

「特に心に残ったのは、赤ちゃんの心音を聴く時です。リズムが早くて、一生懸命心臓を動かしている音に感動したからです。」
「今回の講座で、命はとても大切に尊いものだということ、赤ちゃんが生まれてくるまでどれだけ大変なのかを知ることができました。妊婦さんは立ったり座ったりすることも大変なので周りの人のサポートがとても重要だと思いました。」



大切な命を救うために～

生徒・職員 救命救急講座

11月13日(水)日本赤十字社島根県支部より2名の講師を招き、生徒・職員対象の救命救急講座を行いました。主に心肺蘇生とAEDの使い方について実践しました。一刻を争うこと、よく観察し、手順どおり行うことなどをポイントに、生徒も教職員も真剣に実習を行いました。



学校保健委員会を開催しました。



10月22日(火)に学校保健委員会を開きました。本校では学校医をはじめPTA役員、近隣の保育所、学校の養護教諭、地域の保健師、主任児童委員の方々にご参加いただき、生徒の心身の健康維持増進についてご意見をいただいています。代表生徒も交えたグループでの話し合いも、多方面からご意見をいただき、今後に生かせる充実したものとなりました。

生徒会の保健体育委員会が発表した本校生徒の健康課題である「睡眠」「運動」「メディア」への改善は、生徒一人一人の主体的な取り組みと周りの理解・協力が不可欠です。地域やご家庭でも是非話題にさせていただきたいと思っております。

生徒会の保健体育委員会が発表した本校生徒の健康課題である「睡眠」「運動」「メディア」への改善は、生徒一人一人の主体的な取り組みと周りの理解・協力が不可欠です。地域やご家庭でも是非話題にさせていただきたいと思っております。



雲南市の教育長学校訪問がありました。

10月28日(月)雲南市教育委員会の小田川教育長の学校訪問がありました。授業参観では、生徒たちの落ち着いた学習態度や前向きに取り組む姿を評価していただきました。

また、本校の特色ある教育や諸課題について話をしました。本校の地域課題探究学習の取組を評価していただき、市内でも更に広がると良いというお話もいただきました。



県ロボットコンテストに挑戦!

11月10日(日)県内で46チームが出場し、本校からは3チームが競技に挑戦しました。技術科のプログラミング学習等の応用で、自作のロボットで、与えられた条件下での対戦や仕事



量を競い合いました。
←制御部門8位

出場者
2年 1名
3年 3名

